令和８年度防衛医学研究センター 研究成果発表会 プログラム

日　時：令和 8 年 6 月 22 日（月） 13:00 – 16:35（受付開始 12:45）
会　場：グランドヒル市ヶ谷（東館）２階　白樺

総合司会：長峯 正典（行動科学研究部門 教授）

13:00-13:05	**開会の挨拶**	加來 浩器（防衛医学研究センター長）

13:05 – 14:25 座長：中山昌喜（国際交流研究官 教授）、金山敦宏（広域感染症疫学・制御研究部門 准教授）

13:05-13:25	【外傷研究部門】 ・外傷死の三徴兎モデルを用いた全血製剤とアルブミン製剤の蘇生効果の検討 ・ブタを用いた空気駆動式衝撃波発生装置による爆発損傷シミュレーション ：方向性による衝撃波の影響に関する検討	 青木 誠 霧生 信明
13:25-13:45	【医療工学研究部門】 ・出血後の長時間ターニケット適用に伴う遅発性合併症に関する研究 ・マウス乳腺上皮細胞を標的とした非ウイルス性乳管内遺伝子導入法の開発	 宮﨑 裕美 諸星 和紀
13:45-14:05	【生体情報・治療システム研究部門】 ・光源内蔵型インキュベーターを用いた皮膚培養細胞の活性化 ・ラット頭部爆傷モデルにおける脳の生理学的機能異常と分子解析	 角井 泰之 川内 聡子/杉山夏緒里
14:05-14:25	【特殊環境衛生研究部門】 ・非致死性放射線障害の評価指標と緩和法の研究 ・熱中症臓器障害及び暑熱順化評価法の開発の研究 ・ラットを用いた労作性熱中症モデルの作製	 髙田 邦夫 髙田 邦夫 白石 安永

休憩・意見交換（14:25 – 14:35）

14:35 – 15:45 座長：髙田邦夫（特殊環境衛生研究部門 教授）、宮﨑裕美（医療工学研究部門 准教授）

14:35-14:55	【行動科学研究部門】 ・軍事精神医学から観た防衛省における有事ストレス対応の現状と課題 ・PKO 派遣に伴う心理的ストレス反応の経過とレジリエンスの関連	 長峯 正典 斉藤 拓
14:55-15:15	【広域感染症疫学・制御研究部門】 ・ポストコロナ時代の感染症が自衛隊に及ぼす影響についての評価 ・南西地域の野外環境における感染症リスク評価研究	 加来 浩器 金山 敦宏
15:15-15:25	【バイオ情報管理室】 ・防衛医大バイオバンクの整備状況と今後の方向性について	 加来 浩器
15:25-15:45	【国際交流研究官】 ・令和７年度活動報告及び防衛・軍事医学における国際動向について	 中山 昌喜

休憩・意見交換（15:45 – 15:55）

特別講演 15:55 – 16:25

座長：森 知久（防衛医科大学校 副校長（学生・防衛医学研究担当））

「防衛医学技術の動向とデュアルユース性について」

国立健康危機管理研究機構・国立感染症研究所 客員研究員

四ノ宮 成祥

16:25-16:30	**講　　評**	福島 功二（防衛医科大学校長）
16:30-16:35	**閉会の挨拶**	森 知久（副校長（学生・防衛医学研究担当））